朝妻ヶ丘
第80号
久留米市立
南筑高等学校
ＰＴＡ
生徒数700名

5年ぶりの優勝を実感して!!

5月13日(水)　南筑高校野球部監督　栗山　英明

（昭和24年に開始され、今回で66回目）

「今年は絶対に負けられない。」「第六十六回 久南定期戦 兼 守口保夫南筑前校長 追悼試合」として実施することが発表された日に、全野球部員に向けて主将の西依晶到が言った言葉である。

守口前校長は、練習試合に行けない居残り部員に熱心に指導し、時には他校との試合で采配していただいた。また、三年生部員に対しては、国公立大学を志望している部員に課題を出し、添削・解説と自ら受験指導された。私ができないことを陰から支えていただいた。

このような人柄だったからこそ「今年は絶対に負けられない」と言う言葉を自然と部員たちも共有し、最善を尽くしたのだと思う。

全校生徒も同じで、スタンドから届く声援は例年にない熱いものだった。部員たちは声援に男気づけられ、のびのびとプレイした。その結果、「今年は絶対に負けない」という南筑生の思いが白球に伝わり、勝利をもたらした。この南筑生全員で勝ち取った勝利は守口前校長に届いたと確信している。

南筑高校野球部主将　西依　晶到

今年の久南定期戦は、守口保夫前校長追悼試合と言うこともあり、南筑高校生徒全員の思いは、「勝つことが最高の恩返し」というものでした。その分、昨年までとは全く違う思いで野球部員も久南戦に臨みました。

結果は全校生徒の後押しのおかげで勝つことができ、野球部としてもお世話になった恩返しが少しできたと思っています。

来年からは今年の勝利を財産に、後輩たちが勝ち続け、新たな南筑の歴史を刻んでくれると信じています。

新ＰＴＡ会長　挨拶

PTA会長
小出　真嗣

保護者の皆様、平素は、本会活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

五月七日に開催されましたＰＴＡ総会には、お忙しい中、多数ご出席頂きましたこと、心より感謝と御礼を申し上げます。

私は、平成二十七年度ＰＴＡ会長に選任されました小出真嗣と申します。

昨年度は、守口保夫校長が、突然亡くなられ学校全体が深い悲しみに包まれました。また、会計の支出に関する説明の為、緊急保護者会が開かれるなど慌ただしく過ぎた前年度でもありました。

前年度、様々な問題に対し迅速に対応されてこられた、丸山泰正前会長の後任という事で、新会長として大変重責を感じております。

学校創立以来九十年を超える歴史の中で、築いてこられた先輩方の功績を無にしないように、新体制の中で、他の役員の皆さんと力を合わせて精一杯努めさせて頂く所存でございます。

さて、ＰＴＡの目的は、先生方と保護者が協力して、子ども達の夢の実現に向け、よりよい成長の環境の場を作り上げていくことです。

南筑高等学校は、創立以来脈々と受け継がれてきた「至誠・剛健・勤労」の校訓三綱領のもと、礼節を重んじ、子供一人ひとりが常識と責任のある行動ができる大人になる為の教育を、素晴しい先生方が日々努力、実践されておられます。

私ども、ＰＴＡ役員一同、保護者皆様の声を大切にし、先生方と一体になって力強い支援、サポートが行えるＰＴＡの活動を行って行きたいと考えています。最後に、保護者皆様のご理解とご協力賜わります様お願い致します。

第65回 全国高等学校PTA連合会大会
平成27年8月19日(水)～21日(金)
《岩手大会》

ＰＴＡ面接を終えて

9月6日(日)　下川　来夢

・・・面接指導・・・

先日、ＰＴＡの方々に面接指導を行っていただきました。個人面接で、面接官三人での練習を一人二回ずつ行いました。

私は、前日からとても緊張していました。面接練習では、緊張と質問に対する焦りで目が泳いでいたり、言葉につまづいたりなど自分でも課題点を見つける事ができました。

面接が終わるとＰＴＡの方々に、アドバイスや激励の言葉をいただきました。私は、声が小さくなっていったり、笑顔が消えていってたなどの課題点や、もっと自分の思いを自信持って語れるようにというアドバイスをいただきました。

今回の面接の練習で多くの事を学ぶ事ができ、良い経験になりました。この経験を無駄にしないように、本番では自分の最大限の力を発揮したいです。そして、ＰＴＡのみなさんに就職試験に合格する、という恩返しができるよう、全力で頑張りたいです。

文化発表会

6月11日(木)　生徒会文化局長　山川　雅

六月十一日の文化発表会に向けて四月から準備を始めました。

一、二年生の合唱、文化部の展示作品、ステージ発表のために文化委員会やキャプテン会議を何回も行ない、たくさんの人の協力もあり、無事、文化発表会を成功させることができました。

パンフレットの作成や前日の準備など、大変でしたが、文化発表会当日はとても盛り上がっていたので、長い時間をかけて準備をして良かったと思います。

文化発表会前に行なった文化部の今までの頑張りを見てもらうための展示作品は、どれも日頃の成果が表れていてとてもすばらしい作品ばかりでした。

文化発表会当日の文化部ステージ発表は、生徒、先生方、保護者の方々にも見てもらうことができ、ステージ上で発表する部活動生も緊張していた様子でした。

そして、一、二年生によって行なわれる合唱コンクールは、クラスで毎日練習を積み重ねてきた成果が表れていてとても感動できる合唱となりました。

来年の文化発表会は、今までよりももっとレベルの高いものになることを期待しています。

美術部

書道部

写真部

合唱コンクール

華道部

演劇部

ダンス部

太鼓部

英会話同好会スピーチ

サクソフォーン

軽音楽同好会

大学訪問

6月24日(火)　学年委員　良永　マキ

六月二十日(火)にＰＴＡ学年委員会による「大学・専門学校訪問」を実施しました。今回の参加者は二十九名でした。

まず「西南学院大学」では、学校概要についての説明を聞いて学校内を見学しました。そのあと南筑高校出身の先輩二人の話を聞きました。参加者からは「南筑高校卒業生の話がわかりやすく良かったです。特に大学生活の様子や高校時代に何をすべきかを聞けたことが参考になりました。ぜひ、子どもたちにも聞かせたいと思いました。」という声がありました。

次に「中村調理製菓専門学校」では中華のランチをいただき、施設内を見学しました。アンケートには「生徒さんのあいさつにビックリしました。また、その技術の高さに驚きました。」「将来の夢がはっきりしていると専門学校もいいなぁと思いました。」などがありました。

帰りのバスでは校長先生や進路担当の武末先生が入試に向けての具体的な話をしてくださってとても勉強になりました。アットホームな雰囲気の中で有意義な一日を過ごすことができ本当に良かったです。皆様お疲れさまでした。

編集後記

文化発表会・体育祭と生徒の企画力・行動力に胸が熱くなりました。

若さあふれる生徒の姿を写真で表現してみました。

三年生は将来の希望に向って頑張って下さい。

広報委員一同